

## 研修仕様書

### 1 業務名

令和7年度京都市監査事務局局内研修に関する企画及び講師派遣

### 2 研修内容

研修テーマ	実例に学ぶ 3E 監査
研修目的	京都市では、違法又は不正等の指摘にとどまらず、経済性、効率性及び有効性の視点（3E の視点）を踏まえ、改善提案等に重点を置いた監査を実施するなど、業務改善につながる有用な監査を目指している。今後さらに監査の実効性を高めるため、他自治体等の 3E 監査の実例を学ぶ。
受講対象者	監査事務局職員
受講予定人数	1 回当たり 10～15 名程度、計 25 名程度
時間・研修回数	90 分程度 同内容の研修を 2 回実施
研修実施予定時期	令和 8 年 3 月上旬
研修方法	対面による講義
研修内容	○講義 90 分程度（15 分程度の質疑応答を含む）  （例） ・ 他自治体や会計検査院等の 3E 監査の実例 ・ 定期監査における 3E 監査の実例
上限金額（税込み）	350,000 円